



Harmony

編集・発行 弥彦村教育委員会

TEL(0256)94-1021

FAX(0256)94-3232

〒959-0392 西蒲原郡弥彦村大字矢作 402 番地

弥彦を愛し、夢や志をもってつながりを広げる強くたくましい子

国際交流することの意味～モンゴル交流～

8/6～8/10の5日間。中学生6名を含む交流団がモンゴル国エルデネ村を訪問しました。エルデネ村の訪問は2年前に続き、今回で2度目です。一昨年に引き続き、充実した訪問となりました。今回はエルデネ村の御厚意で、ホームステイをすることができました。中学生がモンゴルの普段の生活を体験できるまたとない機会となりました。

訪問した中学生に感想を聞いてみました。なお、中学生6名は、11月に開催されるモンゴルフェアでも体験発表をする予定です。

- ・言葉は通じませんでしたでしたが、私たちのことをいつも気にかけて声をかけてくれました。現地の人気づかひや温かさが本当にうれしかったです。
- ・夜は星がとてもきれいでした。
- ・もっと他の国に行ってみたいと思うようになりました。

- ・モンゴル人と日本人とは考え方も文化も違うけど、まずはその考え方や文化を受け入れ、認めることが大切だということ学びました。
- ・モンゴルは大草原ですが、弥彦は森林があります。モンゴルもいいですが改めて弥彦の自然の素晴らしさを感じました。

◇モンゴル交流団スタッフ◇



地域で生きる、活かされる

夏休みが始まって早々の燈籠まつりでの子供燈籠押し。今年は例年以上に暑い日が続き、熱中症の心配もあったことから、ルートを短縮しての実施となりました。子供たちの熱気は例年と変わりませんでした。いつも熱い声かけをいただいている氏子青年会を始めとする地域の皆様、本当にありがとうございました。



期待と憧れが人を成長させる

小学校6年生が中学校生活に期待を膨らませ、残りの小学校生活を充実させることを目的に、8月3日に6年生が中学校を訪れ、授業や部活動の体験をしました。当日は、中学生がリトルティーチャーなどの役割を務めるなど、主体的に運営していました。中学生が堂々と進行している姿を見て、小学生はきっと憧れを抱いたことと思います。「あんな先輩になりたい！」これが成長の原動力になります。



プログラミング体験講座開催！

2020年から実施される学習指導要領では、小学校で「プログラミング教育」が必修化されることとなります。教育委員会では、8月7日に国際情報大学の協力を得て、小学校5、6年生を対象に「プログラミング体験講座」を開催しました。当日は、小学5、6年生合わせて13名と保護者3名から参加していただきました。国際情報大学の先生方から丁寧に指導をいただき、参加者全員が楽しくプログラミングを体験することができました。また、当日は、大学の授業や構内の見学もさせていただきました。説明に熱心に耳を傾けている児童の様子が印象的でした。



【参加者の感想】

- ・プログラマーの人は大変な仕事をしていると思いました。ゲームや家電などにもたくさんのプログラミングがされていて私たちの生活が成り立っていると思うと、プログラミングを勉強することは大切だと思いました。（児童）
- ・物を動かすプログラミングしかやることがなかったので、パソコンでプログラミングをしてキャラクターを動かすことは初めてでしたがとても楽しかったです。（児童）
- ・実際に大学に行くことにより将来のイメージがしやすくなったと思います。本当に良い体験をさせていただいたと感謝しています。（保護者）

小中連携して子供を育む！

8月8日（水）に、小中の教職員が合同で研修会を行いました。内容は、弥彦村で身に付けさせたい力（かかわる・粘り強さ・課題解決・振り返る）に関わって、取り組んでいることの情報交換です。

小中連携協議会では、以下のように3つの部会に分かれて活動しています。各部会で共通の取組を決めて、協力して期待する子どもの姿の実現に向けて取り組んでいます。



	学習指導部		心の教育部		健康教育部	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
共通の取組	<input type="checkbox"/> 「かかわり」に関して目指す姿を明確にした授業研究 <input type="checkbox"/> 学習規律の相互理解		<input type="checkbox"/> いじめ見逃しゼロスクール集会 10月12日（金）		<input type="checkbox"/> 元気アップ週間 （5月、11月に実施）	
付きたい力	<input type="checkbox"/> かかわる <input type="checkbox"/> 振り返る		<input type="checkbox"/> かかわる <input type="checkbox"/> 課題解決		<input type="checkbox"/> 振り返る <input type="checkbox"/> 粘り強さ	
実態	<input type="checkbox"/> 自信をもって意見や考えを表現する力が弱い	<input type="checkbox"/> 主張の根拠を明確にして他者に説明する力が弱い。	<input type="checkbox"/> 軽い気持ちでの悪口やからかいなどがある。	<input type="checkbox"/> 周囲の言動や雰囲気流されやすい。	<input type="checkbox"/> 睡眠時間の不足 <input type="checkbox"/> メディア時間の多さ	
具体的な取組	<input type="checkbox"/> 授業の導入に「かかわり合いのめあて」を提示し、振り返る場面を設定する。 <input type="checkbox"/> 安心して学習に取り組める学習規律の定着と学級の雰囲気づくりに努める。	<input type="checkbox"/> 全教諭が言語活動について明示した授業構想シートを作成し、公開授業を行う。 <input type="checkbox"/> 全教諭が教科や学活、道徳で「言語力ード」を用いて話し合いの方法を指導する	<input type="checkbox"/> 毎月の生活目標に向けて、クラスごとに話し合い、めあてをたてて取り組む。 <input type="checkbox"/> 集会のある月にクラスや縦割り班などでお互いを認め合う活動を行う。 <input type="checkbox"/> 家庭と学校の連携を図った道徳授業を実践する。	<input type="checkbox"/> 生徒会を中心として集会の企画運営を行う。 <input type="checkbox"/> 集会の1週間前から思いやり週間（仮）としてお互いを認め合う活動を行う。 <input type="checkbox"/> 事前にいじめに関する道徳を行う。 <input type="checkbox"/> 振り返りアンケートの結果を学年全体で共有する。	<input type="checkbox"/> アンケート結果を学校だよりに掲載する。 <input type="checkbox"/> 振り返りシートを小中共通で使用（保護者のコメントをもらう） <input type="checkbox"/> 事前事後の全校指導をする。	<input type="checkbox"/> 生徒会保健委員会による生徒集会 <input type="checkbox"/> アンケート結果を保健だよりに掲載する。 <input type="checkbox"/> 振り返りシートを小中共通で使用（保護者のコメントをもらう）
期待する子どもの姿	<input type="checkbox"/> 自信をもって意見や考えを述べる子ども <input type="checkbox"/> 仲間の意見を最後まで聴く子ども	<input type="checkbox"/> 自己と他者の考えを比較し、課題解決に向けてよりよい考えを導くことができる子ども	<input type="checkbox"/> いじめをしない、させない子ども	<input type="checkbox"/> 互いを思い合い、理解し、寛容の心をもって周囲に接することができる子ども	<input type="checkbox"/> 自分の生活習慣をよりよく見直そうとする子ども	<input type="checkbox"/> 自分の生活習慣をよりよく見直そうとする子ども

期待する子どもの姿は、教職員だけではなく地域・保護者の皆様とも共有していることが大切です。小・中学校を支援するため、そして何より子どものために、地域、家庭でもこの姿を目指して何ができるのかを考えてみませんか。

学習の夏！～サマースクール～

7月26日～8月7日（土日は除く）まで中学校3年生の学習を支援するために、サマースクールが行われました。今年度は、46名の参加でした。連日、講師の熱心な指導に応え、真剣に学ぶ姿が見られました。



7/26 開校式の様子

- ・サマースクールに参加して分かる問題が増えました。分からない問題でも、先生方が分かるまで教えてくださいましたので理解することができました。
- ・先生が丁寧に解説してくれたのでとてもよかったです。問題にもたくさん取り組みました。



大活躍！

全国中学校陸上競技大会（8/19～22 岡山市）に出場した鈴木大翼さん（弥彦中3年）が、大会出発前の8月1日に小林村長を訪れ、大会での活躍を誓いました。大会では、共通男子100メートルで**第4位**（10秒89）、共通男子200メートルで**第4位**（22秒48）、と2種目で入賞の快挙でした。



顧問の小林明美先生（左）、鈴木大翼さん（左から2番目）

お知らせ

◆児童生徒の生活習慣改善を目指して◆

睡眠不足は、疲労感をもたらし気持ちが不安定になり、適切な判断力が鈍るなど生活に影響することが分かっています。教育委員会では心の教育推進事業の一環として、児童生徒を対象に下記の通り講演会を行うことにいたしました。

日時：**10月3日（水）13：45～** 会場：中学校体育館

内容：睡眠について（仮）

講師：山本隆一郎先生（江戸川大学准教授）

※児童生徒向けの講演会ですが、地域・保護者の皆様の参加も可能です。後日案内をさせていただきます。



◆子どもが活躍する村を目指して◆

子どもたちの力を村全体で伸ばすにはどうしたらよいか、今年も、昨年に引き続き、岐阜県白川村教育委員会社会教育主事の新谷さゆり様をお迎えして、子どもが活躍する村づくりについて考えます。

日時：**12月1日（土）午前**

内容：講演、討議等 ※詳細は後日改めてお知らせいたします。

